

事業計画書様式 2－(1)

横浜市野庭地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成25年 1月31日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成24年 4月 3日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地		運営開始年月日
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31		昭和55年 3月25日
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12		平成9年 6月 8日
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612		平成14年 2月 9日
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3		平成12年 4月28日
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南6-14-1		平成22年11月 1日
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4		昭和54年 9月22日
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2		平成2年 4月25日
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14		平成3年 4月27日
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1		平成4年 4月18日
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1		平成10年 4月25日

事業計画書様式2-(2)

1 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関すること

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、前身の『港南区区民利用施設協会』(以下「旧団体といふ。」)から事業を継承しましたが、旧団体期間を含め地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。

当協会は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようになります。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、引き続き地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めています。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、旧団体が平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、これを継承して本年4月1日より、次の10館の運営管理を事務局含めて93人で行ってまいります。この間、旧団体が地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成23年度の利用実績は433,114人(平成22年度472,336人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の 参加延べ人数(人)
港南地区センター	94,197	28	5,673
東永谷地区センター	101,743	29	4,167
野庭地区センター	87,536	27	3,201
桜道コミュニティハウス	35,794	14	1,643
日野南コミュニティハウス	25,113	13	988
下野庭スポーツ会館	12,869	11	357
野庭すずかけコミュニティハウス	17,054	13	857
上永谷コミュニティハウス	15,582	18	1,097
日限山コミュニティハウス	19,088	11	1,082
港南台コミュニティハウス	24,138	18	1,962
合同事業		1	40
港南区内9施設合同事業		1	294
合 計	433,114	184	21,361

(ウ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- 1 利用者の増加
 - 2 利用者の情報入手機会の拡大
 - 3 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 地区センターホームページの活用
 - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ③ 『地区センターだより』の発行
 - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ⑤ 広報こうなん区版の活用
 - ⑥ 港南区ホームページの活用
 - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
 - ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
 - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
 - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのため次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター運営委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 野庭地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方た

(ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて地域コミュニティの発展に向け、その役割を果たしています。

今後とも野庭地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を發揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

当協会は、区民利用施設の管理運営に際して、地域特性を活かし、地域と協働して地域コミュニティの醸成の支援を積極的に行うことを目的に活動してきました。

こうした目標とこれまでの実績をさらに進展させ、野庭地区センターが、これからも地域活動の拠点としてふさわしい施設となるよう管理運営を行い地域に貢献してまいります。

また、野庭地区センターは当協会の運営上の中核をなす施設であり、複数施設が協力、競いあうことで事業効果をより広範にかつ効果的に展開することが可能となると考えています。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考え方た

港南区は、市の南部に位置し、面積は約20平方キロメートル(市全体の約4.6%)で山地や丘陵地のほか、大岡川、平戸永谷川にはぐくまれた平坦な土地を形成しています。大規模な宅地開発や上大岡駅、港南台駅周辺を中心に市街地が急速に進み、交通幹線の発達とともに、成熟した住宅都市、生活文化都市として発展してきています。

野庭地区センターは、子どもから高齢者までさまざまな年代の地域住民が、自らの生活環境向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動などを通じて、身近な場所で気軽に活用できる施設を提供し、地域住民の「地域コミュニティの充実」を支援します。

運営への反映の考え方として、野庭地区センターは、区の区政運営方針の基本目標である地域の皆様と一緒に築く「安全で安心して暮らせるまち」を推進するため、区・区民活動支援センターや地域との連携、区民の主体的な活動の支援を通して地域力のアップに積極的に取り組みます。これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び信頼関係を活かして、港南区役所が取り組む地域活動の土台づくりを含む地域支援を行うため、自主事業等の手法を活用し地域住民へ情報を発信しその活動を積極的に支援するとともに、地域に密着した施設運営を目指します。

事業計画書様式2-(4)

3 野庭地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア)地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ)地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ)他施設や併設施設との連携について

(ア)地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

野庭地区センターの主な利用対象地域は、建設後約38年を経過する野庭団地・住宅の住民が多数を占めており、少子高齢化の非常に進んだ地域となっています。このような地域特性を踏まえ運営への反映の考え方として、これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び信頼関係を活かして、港南区役所が取り組む地域コミュニティを支える人材の発掘育成について、自主事業等の手法を活用し地域住民へ情報を発信しその活動を積極的に支援するとともに、地域に密着した施設運営を目指します。

(イ)地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

地域ニーズとして、少子高齢化傾向の進んだこの地域の特性に対応するために、21年度から3年間、区との共催事業として『野庭をあ・じ・わ・う』事業を行い、事業から生まれた自主サークルを引き続き支援して地域活動の担い手となる新たな人材の発掘、育成に取り組み、地域力の向上に向けた活動や利用者ニーズに対応した事業の実施等に積極的に取り組んでいます。さらに当地区センターは地域ケアプラザと併設されており、各々の強みを活かして、地域の方々が気軽に趣味や講座などの活動に参加できる場を提供し、その活動を支援するなど事業展開を協力して行ってまいります。

利用者ニーズの把握は、さまざまなチャンネルで収集し、館の運営に反映していきます。

①	自治会や地域で活動する各種団体の代表者で組織する「野庭地区センター運営委員会」委員から寄せられる意見・要望
②	館内に設置している「お客様の声」、利用者会議に参加する団体及び個人からの意見・要望
③	自主事業参加者へのアンケート及び協会で実施する年1回のアンケート
④	施設近隣に居住する職員からの情報
⑤	受付での予約・相談の際及び利用時のご意見
⑥	ミニコミ誌やタウンニュースなどに掲載されている地域情報

(ウ)他施設や併設施設との連携について

港南区の地域作業所・活動ホーム等の月1回の作品販売の場の提供や、福祉大会の体育館1日提供などの協力を始め、障害者も参加できる事業企画などを通じて、「共生」が感じられる地域社会の形成に努めています。また、少子高齢化が進む地域状況の中で、近隣小学校の街探検、中学生の職業体験の受け入れ等近隣小・中学校とも連携を図り、世代交流等を積極的に進めています。

なお、当センターはケアプラザとの併設館であるので、基本設備の保守点検などを一体的に実施し効率化を図るほか、事業企画においても協力し合い、相互の発展に繋げていきます。

更に、来館者に好評の『まつり』・『餅つき大会』を合同で実施していきます。

行政との連携として、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸し出しを、地域の方の利便性向上の一環を担い、地区センター窓口で行います。

事業計画書様式2-(5)

4 野庭地区センターでのサービスの提供に対する考え方

- (ア)サービスの提供に関する基本的な考え方
 (イ)会議室等の利用に関する取扱いについて
 (ウ)活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア)サービスの提供に関する基本的な考え方

- 誰もが、気軽に『来て良かった』『また来たい』と感じて頂ける施設運営を目指して館の運営方針を作成し、全職員が常に意識して取り組みます。
- 来館される方には、挨拶で迎え挨拶でお送りし、居心地の良い安心して利用できる地区センターを目指します。更に安全・安心で清潔な施設の運営を図ります。
- 質問、意見、苦情については、納得いただけるよう対応します。

(イ)会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利 用 方 法

- ①利用者相互に支障がない場合の2分割利用(和室)
- ②体育室の個人利用での弾力的運用(分割使用の緩和及び利用時間の運用)
- ③一定の場所(娯楽コーナー)での軽飲食を認めている。
- ④当日空き室がある場合、その基本的位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う。

予 約 申 込 み

- ①予約開始日を2か月前(夜間は6か月前)とする。
- ②電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

予 約 情 報(空き室情報)

- ①1階階段踊り場及び受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。
- ②横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。

そ の 他

- ①自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。また、稼働率の少ない部屋は、利用回数の制限を外しています。
 (利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。)
- ②野庭地区センター公式HPでお知らせ、自主事業講座、サークル紹介など様々な情報を掲載。

(ウ)活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー・講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、横浜市、港南区役所(生涯学習支援センター・区民活動支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援します。

事業計画書様式2-(6)

5 自主事業計画

- (ア)自主事業計画の考え方
(イ)自主事業計画の構成

(ア)自主事業計画の考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズや事業後のアンケートなどの結果を適切に反映すると同時に、館としても地域に対して発信し、提案することが必要であると考えています。

また、事業の実施に際しては、

- ◆地域のさまざまなリーダーを講師、指導者として活用します。
- ◆ボランティアを取り入れていくことなどにより参加しやすい費用とします。
- ◆スケールメリットを生かして、協会の運営する施設合同事業を実施します。

これらにより、自主事業の魅力の向上、地域内の交流と地域力の向上を図ります。

(イ)自主事業の構成

(1)親と子を対象に子育支援事業

- 『ちょこっと幼稚園』『親子でダンス！』『わんぱくおもちゃ病院』
『わんぱくお話しの会』『ママと一緒にフィットネス』他

(2)子どもの創造性を育む事業

- 『わんぱく夏休み楽しく成形パン教室』『わんぱく太鼓を打とう！』
『わんぱく映画を観よう！』『わんぱくパステル画教室』
『わんぱく料理教室』他

(3)いきいき健康暮らし UP 事業

- 『わくわくハーブの寄せ植え講座』『作って良し、履いて良し健康布ぞうりづくり』
『鍼灸アロマと食養講座』『enjoyy ハロウィン！フラワー アレンジメント』他

(4)高齢者いきいき支援事業

- 『リンパ体操でセルフケア』『50歳からの生伴奏に合わせて健康体操』
『筆は楽しい 書道講座』

(5)一般社団法人こうなん区民利用施設協会10施設合同事業

- 地区センター(港南、東永谷、野庭)・コミュニティハウス(桜道、日野南、野庭すずかけ、上永谷、日限山、港南台)・下野庭スポーツ会館
『横浜のにぎわいと街づくり』

(6)施設の特性を活かした野庭ふれあいまつり事業

- 地域ケアプラザと協同で行うまつりについては、地域の方々との交流の絆を深める
『フリーマーケット』

◆スポーツ及び子ども対象の事業については、必ず傷害保険に加入します。

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本の方針について
- (イ) 効率的運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本の方針について

区民利用施設の設置目的及び当協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度の向上を図る円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、当協会各館及び事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上と積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取組みが広がってきてますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、本年度は外部機関による第三者評価を受審し、その評価結果をもとに、利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケールメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

など効果的・効率的な運営を行う点でメリットを有しております。

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼動実績(率)を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより、利用率の向上を目指すこととします。

将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、

- ① 利用者への還元
 - ② 稼働率向上を図る
- ための割引料金制の導入などを検討していきます。

事業計画書様式2-（8）

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・副館長2名)		時給職員(スタッフ14名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(2名)	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(2名)	13時00分～17時00分
		夜間(2名)	17時00分～21時00分
		作業(1名)	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲・知識・経験のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には、館長代理としての責務を担い、館長と同様に広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であるとの意識を徹底し、「個人情報取り扱い10か条」を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

8 緊急時対策について

(ア)防犯、防災の対応について

(イ)その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア)防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。具体的なケースについては、下欄の分担表により対応します。
- ②夜間(閉館時)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。
- ③屋外監視カメラを設置し24時間監視により施設の安全性の確保を図ります。

○防火・防災

- ①館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防災計画に基づき対応します。
- ②消防署の協力を得て、毎年度2回ケアプラザと合同で消防・防災訓練を実施します。
- ③設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ④激甚災害発生時には、地域に貢献するため、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象に和室を活用して、休養面を中心とした支援を行うなど、行政の指定避難施設の役割を補充します。
- ⑤激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ)その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

○ 分担表<／ローテーション勤務のため最小配置人数が3人となるため>

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

○ 緊急連絡網

- ①警備委託会社等
- ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』
- ③施設職員、地区センター運営委員会委員
- ④施設協会事務局、区役所

自 主 事 業 計 画 書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自 主 事 業 予 算 額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
懐かしの歌声喫茶	一般	56,000					
	各40人×2回						
	300円		32,000	24,000	24,000	32,000	0
筆は楽しい 書道講座	一般	122,000					
	12人						
	2,000円		98,000	24,000	36,000	76,000	10,000
リンパ体操でセルフケア	一般	88,000					
	20人						
	1,500円		58,000	30,000	48,000	30,000	10,000
わくわくハーブの寄せ植え講座	一般	36,000					
	16人						
	800円		23,200	12,800	6,000	30,000	0
ママと一緒にフィットネス	2~3歳児親子	48,000					
	20組40人						
	1,000円		28,000	20,000	40,000	8,000	0
楽しく美味しい ランチ&スイーツ	一般	93,000					
	12人						
	3,000円		57,000	36,000	18,000	65,000	10,000
作って良し、履いて良し 健康布ぞうりづくり	一般	31,000					
	12人						
	500円		25,000	6,000	6,000	20,000	5,000
10施設合同事業 横浜にぎわいと街づくり	一般	42,000					
	総計40人						
	1,500円		24,000	18,000	0	0	42,000
夏の疲れを癒す 鍼灸アロマと食養講座	一般	77,000					
	10人						
	1,000円		67,000	10,000	27,000	50,000	0
enjoy ハロウイン！ フラワーアレンジメント	一般	51,000					
	10人						
	1,000円		41,000	10,000	6,000	40,000	5,000
秋の和菓子教室	一般	39,000					
	18人						
	300円		33,600	5,400	9,000	20,000	10,000
スケッチ水彩画入門	一般	73,000					
	12人						
	1,500円		55,000	18,000	27,000	36,000	10,000
親子でダンス！	2,3歳児と保護者	50,000					
	20組40人						
	1,000円		30,000	20,000	40,000	10,000	0
小 計(1)		806,000	571,800	234,200	287,000	417,000	102,000

自 主 事 業 計 画 書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ときめくクリスマスの 寄せ植え講座	一般	61,000	45,000	16,000	6,000	50,000	5,000
	16人						
	1回 1,000円						
本格手作りクリスマスケーキ	一般	46,000	34,000	12,000	6,000	30,000	10,000
	12人						
	1回 1,000円						
今年は挑戦! 家族が喜ぶおせちつくり	一般	69,000	57,000	12,000	9,000	40,000	20,000
	12人						
	1回 1,000円						
ちょこっと幼稚園	25年度入園予定児	86,200	66,200	20,000	50,000	30,000	6,200
	20組40人						
	5回 1,000円						
50歳からの 生伴奏に合わせて健康体操	一般	54,000	34,000	20,000	40,000	10,000	4,000
	20人						
	4回 1,000円						
我が家の味 味噌つくり教室	一般	79,000	49,000	30,000	9,000	60,000	10,000
	20人						
	1回 1,500円						
小 計(2)		395,200	285,200	110,000	120,000	220,000	55,200
合 計(1)+(2)		1,201,200	857,000	344,200	407,000	637,000	157,200

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

わんぱくサタデー事業計画書

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自　主　事　業　予　算　額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
わんぱくお話しの会	幼児・小学生	48,000	48,000	0	45,000	3,000	0
	制限なし						
	9回 無料						
わんぱく料理教室	小学生・中学生	103,000	63,000	40,000	48,000	50,000	5,000
	各20人×4回						
	4回 500円						
わんぱくおもちゃ病院	幼児・小学生	51,000	51,000	0	40,000	3,000	8,000
	制限なし						
	4回 無料						
わんぱく七夕飾り	幼児～中学生	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	制限なし						
	7月1日～7日 無料						
わんぱくパステル画教室	小学生・中学生	21,000	13,000	8,000	6,000	15,000	0
	10人						
	1回 800円						
わんぱく夏休み 楽しく成形パン教室	小学生・中学生	21,000	13,500	7,500	6,000	15,000	0
	15人						
	1回 500円						
わんぱく映画を観よう！	幼児～中学生	33,000	33,000	0	0	33,000	0
	各50人×2回						
	2回 無料						
わんぱく太鼓を打とう！	小学生・中学生	50,000	50,000	0	40,000	10,000	0
	12人						
	4回 無料						
わんぱくバレンタイン クッキーを焼こう！	小学生・中学生	26,000	18,500	7,500	6,000	20,000	0
	15人						
	1回 500円						
合　計		363,000	300,000	63,000	191,000	159,000	13,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懐かしの歌声喫茶	<p>●目的 60歳以上の方を対象に歌声喫茶を再現し、昔を思い出しながら、童謡・歌謡曲など幅広いジャンルの曲を歌う。お腹から声を出すことは健康的で、同じ時代を過ごした皆で、懐かしんで歌うことにより一体感も生まれる。</p> <p>●内容 ピアノとハーモニカ・フルートの生演奏に合わせて歌う。</p>	4月、10月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
筆は楽しい 書道講座	<p>●目的 パソコンの普及、メールの便利さで「文字を書く」文化が大きく変わり、書道の魅力が見直されている。 書道の基礎を学び、毛筆と墨で表す文字の濃淡やかすれ・線の強弱で、手書きの文字の美しさを楽しみ、年賀状、祝儀袋、芳名帳などが書けるようにする。</p> <p>●内容 書体による筆の選び方などの準備から、筆の持ち方、書道の要点(止め、折れ、はね、はらいなど)を習い、お手本を基に、稽古する。</p>	5月～7月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リンパ体操でセルフケア	<p>●目的 リンパの流れを良くすることは、体内にある老廃物を速やかに排出してくれる効果があります。家庭でも手軽に自分でできるリンパ体操を行うことで、体の機能を整え、日々の健康に役立てもらう。</p> <p>●内容 温熱法・手ぬぐいなどを使って、体のリンパをスムーズに流す体操を行う。</p>	4月～5月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわく ハーブの寄せ植え講座	<p>●目的 ハーブにはいろいろな効能があり、風呂・料理・茶・防虫など、使用方法も多様にあります。苗からハーブを育て自分自身の手で収穫し、毎日の生活に活かす楽しさと、愛でる満足感を得てもらう。</p> <p>●内容 プランターで育てるハーブの寄せ植えをし、寄せ植えの注意点や、管理方法・効能なども学ぶ。 講座以外の、植物を育てる上での悩み・疑問なども講座後半で受け付ける。</p>	5月 1回

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと一緒に フィットネス	<p>●目的 親子で体を動かしエクササイズをする事で、親子の絆を深め育児期の母親がストレスを溜めないようにする。</p> <p>●内容 音楽にあわせ、親子で一緒に体を動かす時間や、親子共々で運動をする時間を設け、楽しく体を動かす。</p>	5月～6月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく美味しい ランチ＆スイーツ	<p>●目的 毎日の食事作りに、ちょっと変化をもたらすランチとスイーツの作り方を学び、料理が楽しめ、家族も楽しめるランチメニューを、マスターしてもらう。</p> <p>●内容 カフェのようなランチメニューと2種類のスイーツを作り、試食で感想などを話し合い、美味しく楽しい時間を過ごす。</p>	5月～7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
作って良し、履いて良し 健康布ぞうりづくり	<p>●目的 布ぞうりは、古布をリサイクルして作ることができ、洗えて、床掃除もできる。履いても気持ちが良く、鼻緒を挟む指の運動やツボの刺激で、血液の循環を末梢から促進したり、指先を使って作る為、脳の活性化にも良いなど、トータル的な健康をめざす。</p> <p>●内容 古布を使って、基本の布ぞうりの作り方をマスターする。布の柄、素材などを変えて、いろいろな布ぞうりを作つてみる。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏の疲れを癒す 鍼灸アロマと食養講座	<p>●目的 鍼灸とアロマセラピーを合わせた治療を行っている講師から、暑い夏を越した体のケアや、日常できる手当て法、心身を整える食事について学び、薬に頼らない健康管理を考える。</p> <p>●内容 ツボの意味を知り、各人やペアになって、アロマを使った手当ての仕方を学ぶ。体の機能・免疫力をあげる食事についても学ぶ。</p>	9月～10月 3回

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10施設合同事業 「横浜のにぎわいと街づくり」	<p>●目的 開港とともに港を中心に発展を遂げてきた横浜は、「市民力と創造力により新しい横浜らしさを生み出す都市」を市の基本構想のキャッチフレーズに横浜がめざす都市の姿を描き、実践しています。 この中で、「横浜らしさ」を生み出す5つの柱の1つに【世界の知識と知恵の拠点を目指します】として教育や研究活動の充実と合わせて多様な文化や技術を持つ人の活発な交流に取り組んでいます。 区民の自主的な活動とコミュニケーションの活性化を担う当協会が、区内で活動する多くの団体に改めてこうした方針を知ってもらうとともに、横浜が市民とともに作り上げてきた街づくりや賑わいの創出をもう一度感じて、参加していく機会として自主事業を企画する。</p> <p>●内容 横浜の発展を支えてきた産業基盤としての港を中心とした街は人々の交流と経済の中心を担う街へと大きく役割を変貌し、発展している。 横浜に暮らす市民として、「横浜らしさの創造に」どうかかわっていけるのか街づくりの現場に立ち考えてもらう。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
enjoy ハロウィン! フラワーアレンジメント	<p>●目的 人気のあるフラーー講座を、ハロウィンをテーマに行うアレンジメントする花や葉などの下処理や、美しく見せるバランスのとり方を学び、個性を活かした作品をつくる。生活に潤いをもたらすお花の講座で、心を豊かにする。</p> <p>●内容 オレンジ色を主体としたハロウィンカラーで、お部屋を明るくするフラーインテリアを作る。</p>	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋の和菓子教室	<p>●目的 季節を感じる食材が豊富な秋に、繊細で奥深い和菓子作りを体験し、秋の味覚を堪能する。</p> <p>●内容 栗・さつま芋・ぶどう・りんごなどの旬な食材を使い、目にも美しい和菓子作りをする。</p>	10月～11月 4回

自主事業別計画書(4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スケッチ水彩画入門	<p>●目的 身近な物を水彩画で描くことで、普段見ている景色や物を、違った視点からも見るようになり、日常生活にも変化が起こる。手軽にできる趣味を持ち、生活に張り合いをもってもらう。</p> <p>●内容 描くときに欠かせない基礎的な知識や描く手順、描き方の技法を学び、野庭地区センターに隣接している、野庭中央公園の秋の景色や机上の植物などをデッサンし、水彩で色をのせていく。</p>	11月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でダンス！	<p>●目的 自宅で過ごすことの多い冬の時期に、育児時期の親のストレス解消のためのダンスを中心に行い、子どもは広い場所で体を動かすことにより、健康な体をつくる。</p> <p>●内容 音楽に合わせ、親子で一緒にダンスをする時間や親子別々で運動する時間を設け、寒く運動しにくい季節に、楽しく体を動かす。</p>	11月～12月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ときめくクリスマスの 寄せ植え講座	<p>●目的 クリスマスを演出する寄せ植えを作ることで、クリスマスをわくわくした気持ちにさせてくれる。 また、花を育てることで、生活に潤いを感じ、豊かな気持ちを持ってもらう。</p> <p>●内容 ゴールドクロスを中心に、春まで楽しめる花々を寄せ植えする。オーナメントを飾り、クリスマス後は取り外せるようにする。寄せ植えの注意点や管理方法についても学び、長く花を楽しむ方法を知ってもらう。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
本格手作り クリスマスケーキ	<p>●目的 本格的なデコレーションに挑戦して、手作りのクリスマスケーキを作る。手作りにすることで、甘さを控えたり、安心で良質な原料を吟味し、家族に喜んでもらえるケーキにする。</p> <p>●内容 家族の人数に合わせ、大きさを自在に変えられる切り株ケーキに、クリスマスのデコレーションをする。</p>	12月 1回

自主事業別計画書(5)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
今年は挑戦! 家族が喜ぶおせちつくり	<p>●目的 基本のおせち料理の他、子どもも喜ぶメニューなども加える。火を通したり、酢を使ったりして自持のする工夫した料理で、新しい年を迎え、正月をゆっくりと過ごしてもらう。</p> <p>●内容 味・色彩の良いお料理を作り、きれいに盛り付ける方法も学ぶ。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっと幼稚園	<p>●目的 保育園、幼稚園に入園する子どもと親を対象に、子どもは集団で活動や遊び、お弁当を食べたりすることにより、園生活がスムーズにスタートできるようにする。 保護者には、園での子どもについての心配事などを、ベテラン講師に相談する時間を設け、他の保護者の悩みを聞いて、自分だけではないことを知ったり、参考にしたりして心配事を解消できるようにする。</p> <p>●内容 リトミックや絵本劇、工作、大きな紙にお絵描きなどをし、友達と遊んだりお弁当を食べたりする。</p>	1月～3月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
50歳からの 生伴奏に合わせて 健康体操	<p>●目的 ピアノの生伴奏に動きを合わせ、楽しくリラックスして体操を行う。リラックスして体を動かすことで、筋肉が柔軟になり、呼吸も深く楽になる為、精神も整う。</p> <p>●内容 可動域の狭くなった関節周りを、無理のない運動で、徐々に動かせるようにしていく。ピアノの生伴奏が、気持ちをリラックスさせ、楽しく運動を行う。</p>	1月～2月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
我が家のかみ 味噌づくり教室	<p>●目的 発酵食品で体に良く、古くから使用してきた日本の基本的な調味料の一つでもある味噌を自分で作り、我が家の味づくりをめざす。</p> <p>●内容 基本の大豆・麹・塩を吟味して、味噌つくりをする。講座では、カビが繁殖しないよう空気をよく抜いて味噌樽につめるところまでを行い、家庭で温度管理に気をつけ、一夏越して味噌の出来上がりとなる。</p>	1月 1回

わんぱくサタデー事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく お話しの会	<p>●目的 活字離れが言われる中、絵本に触れるきっかけをつくる。絵本に触ることは、言葉を覚え、感性を発達させたり、集中力・理解力・読解力を育む。絵本だけでなくパネルシアター(布の舞台で展開するお話)・手遊び歌なども行い、親子・友達同士で、充実した時間を過ごしてもらう。</p> <p>●内容 地域の3グループの読み聞かせ団体が順番に担当する。季節にあつたお話を選定し、パネルシアターや手遊び歌なども入れて、親子・友達同士で楽しい時間を共有する。</p>	4月～3月 9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 料理教室	<p>●目的 旬の食材を使ってグループ別に料理をつくる。 講師として、男性の料理教室の先生と、生徒である高齢者の男性たちがサポートすることにより、保護者が同伴しないで事業に参加でき、子どもの自立に繋げる。また、世代を超えた交流が生まれる。</p> <p>●内容 旬の食材をまるごと使い、栄養についてや、良い食材の選び方・調理器具の使い方、食事のマナーについても学びながら、楽しく調理し、試食をする。</p>	5月、7月 11月、2月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく おもちゃ病院	<p>●目的 大切なおもちゃが壊れて使い捨てにならないよう、おもちゃドクターによって新しい命を与えてもらう。壊れたものを修繕し、再び使えるようにすることで、喜びと物を大切にする気持ちを育てる。</p> <p>●内容 年に4回開催し、壊れて動かなくなり、遊ぶことができなくなったおもちゃを、おもちゃドクターによって修理し、再び動くようにしてもらう。「おもちゃ病院」が定着することで、使い捨てにせず、大切にする心も定着させる。</p>	5月、8月 11月、2月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 七夕飾り	<p>●目的 奈良時代から始まった五節句の一つである七夕の風習を知つて短冊に願い事を書くことにより、季節感を感じながら伝承行事に触れてもらう。</p> <p>●内容 折り紙、千代紙で七夕飾りを折つもらつたり、短冊に願い事を書いて自由に笹に飾り付けてもらう。</p>	7月1～7日

わんぱくサタデー事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく パステル画教室	●目的 子どもの、ルールにとらわれない自由な発想で、のびのびと絵を描いてもらう。キャンバスに描き込み、短時間で完成するパステル画の楽しさを感じてもらう。	7月 1回
	●内容 パステル画の基本を学び、子どもらしいのびやかな絵を描いてもらう。パステルで色をのせ、指でぼやかしたりして、やさしい色の変化を楽しみながら描く。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休み 楽しく成形パン教室	●目的 食の安全を考え、添加物を使わないで作るパン作りを習う。日常食べているパンを自分で作ることで、楽しさを感じてもらったり、食べ物への関心を高めてもらう。夏休みの思い出となる、楽しい時間を過ごしてもらう。	8月 1回
	●内容 パンの生地は、機械ごねでつくり、講師の基本の成形パンの他、自由な創作パンを作る。焼きたてのパンを試食し、家族にも喜んでもらえるようお土産を持ち帰る。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 映画を観よう！	●目的 夏休みと、外遊びの少ない冬の2回、友達と誘い合わせて映画を楽しんでもらう。個人利用以外で地区センターを利用したことのない子ども達に、気楽に参加できるわんぱく事業に参加してもらうことで、自主事業を知ってもらう。皆で映画を観ることで、場面場面のワクワク感を共有する。	8月、12月 1回
	●内容 話題になった映画を、50人収容の会議室で上映する。4歳～小学生以下を対象とし、地域で気楽に映画を楽しんでもらう。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 太鼓を打とう！	●目的 日本の伝統文化である太鼓を打つことにより、集団で音を合わせる感動と、楽器を奏でる楽しさを感じてもらう。異年齢の友達との交流も深める。	9月～10月 4回
	●内容 太鼓の基本的な打ち方を学んで1曲マスターし、地区センターまつりで発表する。	

わんぱくサタデー事業別計画書(3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく バレンタイン クッキーを焼こう！	<p>●目的 バレンタイン前にクッキー作りを習い、バレンタインにプレゼントできるようにする。家族や友達にもプレゼントできるよう、クッキー型を変えたり、ラッピングも楽しんでもらう。</p> <p>●内容 美味しく失敗しない手順やコツを知り、オリジナリティのあるクッキーを作る。 できたクッキーを、可愛く包装してプレゼントできるようにする。</p>	2月 1回

收支予算書

施設名 野庭地区センター

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,541				0	横浜市より
利用料金収入	3,162					
自主事業収入	407				0	
雑入	1,091	0	0	0	0	
印刷代	300				0	
自動販売機手数料	350				0	
その他(預金利息)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	323				0	
その他()	117				0	自動販売機電気料他
収入合計	40,201			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,823	0	0	0	
給与・賃金	18,460			0	
社会保険料	1,540			0	
通勤手当	690			0	
健康診断費	115			0	
勤労者福祉共済掛金	18			0	
事務費	1,864	0	0	0	
旅費	30			0	
消耗品費	600			0	
会議賄い費	20			0	
印刷製本費	50			0	
通信費	270			0	
使用料及び賃借料	0			0	
備品購入費	200			0	
図書購入費	0			0	
施設賠償責任保険	35			0	
職員等研修費	10			0	
振込手数料	0			0	
リース料	389			0	
手数料	250			0	第三者評価含む
地域協力費	0			0	
その他(諸費)	10			0	
事業費	1,564	0	0	0	
自主事業費	1,201			0	委857 参加費344
わんぱくホリデー	363			0	委300 参加費63
管理費	12,766	0	0	0	
光熱水費	7,600	0	0	0	
電気料金	3,800			0	
ガス料金	2,000			0	
水道料金	1,800			0	
清掃費	1,200			0	
修繕費	261			0	
機械警備費	310			0	
設備保全費	3,395	0	0	0	
空調衛生設備保守	2,156			0	
消防設備保守	88			0	
電気設備保守	545			0	
害虫駆除清掃保守	47			0	
その他保全費	559			0	
共益費	0			0	
公租公課	1,100			0	
事務経費	1,030			0	
ニーズ対応費	1,054			0	
支出合計	40,201	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---